○指導計画・評価計画　**【２年英語科】**　　**担当：中島・栖原・久保野**

６月２週（８日～）	６月３週（１５日～）	６月４週（２２日～）
【学習内容】 ① Let's Talk 1 （教科書 p.10） ・交通手段をたずねる・説明する表現の理解と活用 ・教科書の会話の内容理解&音読	**【学習内容】** ② Let's Talk 2 （教科書 p.22） ・「もし～なら」と場合に分けて説明する表現の理解と活用 ・教科書の会話の内容理解&音読 ③ Lesson 3 The Ogasawara Islands Get Part 1 （教科書 pp.23～25） ・【文法】未来を表す表現 will ・教科書本文の内容理解＆音読	**【学習内容】** ④ Lesson 3 Get Part 2 （教科書 pp.26～27） ・【文法】未来を表す表現 be going to ・教科書本文の内容理解＆音読 ・Speaking Task→Writing Task ⑤ Lesson 3 Get Part 3 （教科書 pp.28～29） ・【文法】接続詞 that ・教科書本文の内容理解＆音読 ・Writing Task→Speaking Task
【課題・提出物】 ① ・受講レポート（提出箱） ・8 Steps **※〆切等はロイロカードで指示** **※Practice notebook をもう一冊用意する。** **※上記の他，学校での授業で出される課題を提出する。**	**【課題・提出物】** ②③共通 ・受講レポート（提出箱） ・8 Steps **※〆切等はロイロカードで指示** **※上記の他，学校での授業で出される課題を提出する。**	**【課題・提出物】** ④⑤共通 ・受講レポート（提出箱） ・8 Steps ④Writing 課題 ⑤Speaking 課題 **※〆切等はロイロカードで指示** **※上記の他，学校授業で出される課題を提出する。**
① ・教科書の音読を通して本文の英語を，場面を考え表情豊かに表現することで，相手に伝わる英語を話せるようになる。 ・交通手段をたずね，説明することができる。	②③教科書の音読を通して本文の英語を，場面を考え表情豊かに表現することで，相手に伝わる英語を話せるようになる。 ②「もし～なら」と，場合に分けて説明することができる。 ③未来を表す表現の will を理解し，使うことができる。	④⑤共通 ・教科書の音読を通して本文の英語を，場面を考え表情豊かに表現することで，相手に伝わる英語を話せるようになる。 ④未来を表す表現の be going to を理解し，使うことができる。 ⑤接続詞 that を理解し，使うことができる。
【登校日の授業内容】 ・ロイロノートでの学習の復習等 **【課題・提出物】** ・Practice notebook ・Writing notebook ・家庭学習の記録 ・Mulan の課題ハンドアウト **※最初の英語の授業で提出**	**【登校日の授業内容】** **【中島・栖原】（40分授業×3時間）** ・ロイロノートで学習したことの復習等 **持ち物**：教科書，Practice notebook（もう 1 冊用意），B5 ファイル **【久保野】（40分授業×1時間）** ・True Stories を読む **持ち物**：*True Stories* の本（これから配布されます），B5 ファイル（普段の授業とは別のものを用意），基礎英語 6 月号テキスト **【課題・提出物】** 詳しくは授業内やロイロノートで指示します。	
※6月末の確認テストは行いません。 **※学校での授業では，クラス(A・B)ごとに授業の順番や進度が異なります。7月の第1週目で全てそろうようになっています。**		